

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	第1回朝霞市健康づくり推進協議会	
開催日時	令和8年7月9日（木） 午後2時00分から午後2時45分まで	
開催場所	朝霞市保健センター 1階 検診室1	
出席者の職・氏名	委員11名 （青木委員、青柳委員、一宮委員、蕪木委員、神野委員、小林委員、齋藤委員、佐藤委員、田中委員、鳥居委員、吉澤委員 五十音順） 事務局7名 （小野澤部長、齊藤課長、坂田課長補佐、麦田課長補佐兼予防係長、矢板橋係長、廣瀬主任、梅村主事）	
欠席者の職・氏名	委員4名 （青山委員、保坂委員、細川委員、松本委員 五十音順）	
議題	（1）副会長の選出について （2）令和7年度保健事業について（実績報告） 令和8年度保健事業について（計画） （3）健康まつりについて （4）その他	
会議資料	次第 資料1 令和7年度保健事業実績報告 朝霞市健康づくり推進協議会委員名簿 朝霞市健康づくり推進協議会条例 朝霞市健康まつりチラシ 新型インフルエンザ等行動計画（概要）	
会議録の作成方針	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	☒ 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	☐ 要点記録	
	☐ 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	☐ 会議録の確認後消去 ☐ 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 議長による確認	
傍聴者の数	傍聴希望者なし	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

- 1 開会
- 2 新委員紹介
- 3 議事

（１）副会長の選出

青柳会長 それでは、議題の審議に入ります。議題の（１）副会長の選任についてを議題とします。朝霞市健康づくり推進協議会条例の第５条第１項では、副会長は、委員の皆様の互選によると定められております。誰か推薦したい方はいらっしゃいますでしょうか？

（推薦者なし）

青柳会長 私としては、前副会長である渡辺委員の後任であります佐藤委員にお願いできればと思いますが、皆様、ご賛同いただけますでしょうか。

（異議なし）

青柳会長 それでは副会長は佐藤委員にお願いしたいと思います。

（佐藤委員 副会長席へ移動）

青柳会長 それでは副会長より一言ご挨拶をお願いします。

佐藤副会長 副会長へ推薦していただきました佐藤でございます。微力ながら務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

（２）令和７年度保健事業について（実績報告）
令和８年度保健事業について（計画）

青柳会長 ありがとうございます。続きまして、議題の（２）令和７年度保健事業についての実績報告、及び令和８年度保健事業について議題とします。事務局から説明をお願いいたします。

矢板橋係長 令和７年度の実績報告と令和８年度の事業について、各係ごとにご説明申し上げます。健康推進係の事業につきましては、資料１の１ページをご覧ください。まず、「あさか健康プラン２１推進事業」では、市の健康増進計画「あさか健康プラン２１」にもとづき、市民の健康づくりを推進する事業を実施しました。「主な事業の成果」では、スマートフォンアプリを使用し、楽しみながら歩くことでポイントが貯まる「コバトンＡＬＫＯＯマイレージ事業」を実施しております。令和７年度は新たに２１３人の申込みがありました。令和８年３月末時点の申込状況は１，１７８人でございます。令和８年度も県と協力しながら、同様に

実施してまいります。

続きまして、その下、「歯科保健事業」の実施状況でございます。実績としましては、16歳以上の市民を対象とした成人歯科健康診査は103人、5歳児を対象とした幼児歯科健康診査は240人、3歳児を対象としたフッ化物の塗布は860人でした。令和8年度の、幼児歯科健康診査、フッ化物塗布につきましては、こども部子ども家庭課での実施となります。また、成人歯科健診につきましては、これまでどおり健康づくり課が所管となりますので、昨年と同様に実施してまいります。

続いて、その下、「精神保健事業」につきましては、自殺予防対策の一環としてゲートキーパー研修を行っております。また、メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」を導入することにより、相談等に出向くことができない人たちも、自宅で気軽にストレス状況のチェックが行えます。こちらは1年間で15,719件のアクセス数でした。令和8年度におきましても、同様に実施してまいります。

続いて、次のページの上段、「がん検診事業」は、胃・肺・大腸・乳・子宮・前立腺がんに対するがん検診で、がんの早期発見、早期治療、死亡率の減少を目的に実施しています。

朝霞、志木、新座、和光の四市の協定医療機関で実施する個別がん検診のほか、保健センターや市役所で行う集団がん検診を実施しております。令和7年度は、がん検診全体では、3万5,794人の方の受診がありました。胃・肺・大腸・乳・子宮・前立腺がんの各がんの受診状況は表のとおりとなっております。

令和8年度におきましては、集団がん検診をあさか相生病院で実施しております。

続いて、その下、「成人健康診査事業」は、検診や保健指導を実施し、糖尿病等の有病者・予備軍を減少させることを目的に実施している事業でございます。30代を対象とした成人健康診査は322人、生活保護受給者の方を対象とした健診では209人、肝炎ウイルス検診は135人の方に実施いたしました。今年度も同様に検診、保健指導等を実施してまいります。

最後に、その下の「骨粗しょう症予防事業」では、40歳～70歳までの5歳刻みの女性を対象に、全10回、1,018人に骨密度測定を実施しました。こちらは、国の計画で、女性の健康を新たな視点として取り上げ、骨粗しょう症検診の受診率の向上が目標に設定されたことにより、本市でも「あさか健康プラン21」で目標として設定しております。

また、令和6年度から、対象者への個別通知を行ったことで受診者が大きく伸び、令和7年度においてもその状況を継続しており、令和8年度も同様に実施してまいります。

健康推進係からは以上でございます。

麦田補佐

3ページをご覧ください。予防接種事業につきましてご説明いたします。こちらは、乳幼児から高齢者までの感染症の感染予防や発症予防、また症状の軽減化を図るため、各種定期予防接種を実施いたしました。令和7年度につきましては、表の下から3行目と2行目、高齢者带状疱疹予防接種につきましては、これまで任意接種でしたが、昨年4月から

定期接種に変更になりました。なお、それに伴いまして、带状疱疹任意予防接種を受けた50歳以上の方への助成事業につきましては、昨年9月末の接種分までで終了しております。令和8年度からは新たに妊婦へのRSウイルスの接種が始まっております。

次に4ページをご覧ください。

健康増進センターの管理運営事業でございます。

健康増進センターは市民の健康の維持・増進と体力づくりをしていただくための施設で、主な施設としては、プール、リフレッシュルームこちらはお風呂とサウナを備えております、それからトレーニングルームがございます。各施設の令和7年度の利用状況を申し上げますと、プールが15万6,595人、リフレッシュルームが2万8,969人、トレーニングルームが7万2,169人、合計が25万7,733人で、前年度より8,464人の増加となっております、コロナ禍以降、徐々に利用者数が増えております。令和8年度につきましても、同様に運営してまいります。

青柳会長 ただいまの事務局からの説明に対し、何か質問等がありましたら、お願いします。

佐藤副会長 何点かご質問させていただきます。まず、あさか健康プラン21推進事業のALKOOマイレージの内容について教えていただきたいです。次に健康づくり講演会は何をされたのかお聞きします。それから、健康あさか普及員はどのような活動をされているのか教えていただきたいです。それから、がん検診で早期発見・早期治療につなげることができたという数値はありますか。最後に、成人健康診査事業で各健（検）診の受診者数は示されていますが、生活習慣が改善されたというような状況や数値は掴んでいるのかお聞きします。

矢板橋係長 いくつかご質問いただきましたので、順番にお答えさせていただきます。まず、ALKOOマイレージに関しましては、埼玉県のアプリに登録していただき、日々の歩数をポイント化し、そのポイントが抽選で埼玉県の提供する商品と替えられるというような制度でございます。本市の実績としましては、朝霞健康まつりでALKOOマイレージのポイントが貯まる歩くイベントを実施しております。続いて、健康づくり講演会に関しましては、昨年度は朝霞市で撮影を行った「平場の月」という癌をテーマにした映画があり、公開日の翌日に原作者の朝倉かすみ先生を招いて講演を行いました。150名程度の方にご参加いただき、人気のイベントとなりました。アンケートでは、健康を意識するよいきっかけとなったという声が多くありました。健康あさか普及員は、健康づくり課から情報を提供し、そこからさらに健康に対する意識を広げてもらうということをコンセプトにしています。登録していただいている方は健康に対する意識が高いことから、ASA健康ラウンジなどの健康教育に自主的に参加していただいたり、健康づくり課が行うイベントの情報もメールで配信させていただいて、そこからさらに情報等を広げていただいているような状況でございます。

続いて、がん検診の早期発見・早期治療につなげることができた数値ですが、その詳細については掴んでおりません。がん検診事業自体がまず受けていただくことによって早期発見につながるという認識でございます。がん検診の受診者の中で要精密検査となった方の数値は把握しております。

続いて、成人健康診査の生活習慣を改善することができたかについては、生活習慣病に該当するような方には個別に通知を出して、保健指導の受診のご案内を出しているところですが、実際に来ていただける方が少なかったり、フォローアップにつながらない点に苦慮しているところでございます。

齊藤課長 健康づくり講演会ですが、今年度は今月に実施されますので、チラシを配布させていただきます。

神野委員 ALKOOマイレージの利用者の年代はどのくらいの層でしょうか。また、がん検診で受診案内を送って、実際に受診された方の割合はどのくらいでしょうか。学校との連携という意味では、子どもを通じて親に対してアプローチをしていくことが効果的ではないでしょうか。

梅村主事 ALKOOマイレージにつきましては、歩数計の歩数に応じて埼玉県からの商品の抽選を行っていましたが、令和5年度にアプリに切り替わりました。アプリ切り替えの移行期間では、各市の健康づくり部門や保健所で高齢者への支援を行ってきました。現在もアプリへの移行のお手伝いは行っていますが、やはりアプリとなると50歳～60歳くらいを上限に利用割合は減っていつてしまうところが現状です。

矢板橋係長 令和6年度のがん検診の各項目ごとの受診率を申し上げますと、肺がんが9.2%、大腸がんが8.6%、前立腺がんが13.6%、胃がんが5.2%、子宮頸がんが8.3%、乳がんが9.5%となっております。

梅村主事 こちらの数字につきましては、あくまで市のがん検診を受けられた方の数字であります。職場や学校、個人的に受けられた検診は数字に含まれていないので、全体としての数字は見えていないことをご理解いただければと思います。

矢板橋係長 学校とのつながりですが、国民健康保険加入者の方へ行うがん検診の部分では、学校で子どもたちに対してチラシを配り、受診につなげるような取り組みも実施しております。以上でございます。

(3) 健康まつりについて

青柳会長 続きまして、議題の(3)健康まつりについて事務局から説明をお願いします。

矢板橋係長 健康まつりについて、説明させていただきます。

例年、11月23日の祝日で、社会福祉協議会のはあとぴあふれあい祭りと同時に開催しておりますが、前回の会議で、日程につきましてご意見を頂きましたので、担当者に確認したところ、他団体も多く関わっている状況で毎年恒例となっていることから、現段階で、日程の変更は難しいとのことでした。そのことから、今年度も昨年度と同様の日程、規模で、開催していきたいと考えております。

また、健康づくり課が事務局、窓口となり、わくわくどーむの指定管理者であるセントラルスポーツプラザなどのご協力をいただき、実施したいと考えております。そのような形で進めさせていただくということで、よろしいか、お伺いいたします。

青柳会長 ただいまの事務局からの説明に対し、何か質問等がありましたら、お願いします。

(意見なし)

青柳会長 それでは、「健康まつり」につきましては事務局の説明どおり、進めるということでよろしいでしょうか。

(異議なし)

青柳会長 それでは「異議なし」のため、事務局の説明どおり健康まつりの実施をお願いします。

(4) その他

青柳会長 続きまして、議題の(4)その他について事務局から説明をお願いします。

矢板橋係長 その他としては、2点ございます。

1点目は、昨年度の会議でご審議いただきました、「新型インフルエンザ等対策行動計画」について、計画書が完成しましたので、その概要版をお配りしております。こちらにつきましては、後ほどご確認いただければと思います。なお、正本につきましては、市のホームページで閲覧ができますので、よろしくお願いいたします。

続いて2点目でございますが、今年度の推進会議は、計画等のご審議いただきたい事項が現段階ではございません。そのことから、毎年10月末～11月頃に開催しておりました第2回目の会議については、現在は予定しておりません。ただ、仮に今後、国や県の動向により、審議が必要となるような案件が生じた場合には、あらためて、委員の皆様へ通知にてご案内させていただきますので、よろしくお願いいたします。

青柳会長 ただいまの事務局からの説明に対し、何か質問等がありましたら、お願いします。

(質問なし)

青柳会長 質問がないようですので、委員の皆さんから何か、ご意見・要望など
がありますでしょうか。

(意見・要望なし)

4 閉会

青柳会長 ご意見・要望などありませんので、以上で本日の会議を終了しま
す。